

2016年12月8日  
京成電鉄株式会社

異常時における多言語でのご案内を強化します  
『多言語拡声装置』を全駅に導入  
12月5日（月）整備完了

京成電鉄（本社：千葉県市川市、社長：三枝 紀生）では、多言語でのご案内、誘導等を行える「多言語拡声装置」を、京成線全65駅（成田スカイアクセス4駅を除く）に導入し、12月5日（月）に整備が完了しました。

このたび導入した「多言語拡声装置」は、自然災害や事故等のさまざまな場面に応じた案内文が4カ国語（日本語、英語、中国語、韓国語）で収録されており、簡単なタッチ操作で自動音声で繰り返し放送されるもので、拡声マイクとしても活用できます。

訪日需要の増加を背景に、本装置を導入することで、訪日外国人のお客さまに対して、異常時におけるご案内・誘導がよりスピーディーで正確になります。

京成電鉄では、訪日外国人のお客さまにより便利に、安心して日本の旅行をお楽しみいただけるよう、今後もサービス向上に努めて参ります。

「多言語拡声装置」導入の概要は次頁のとおりです。

（日本語）地震の影響により列車の発着が遅れております。

（英語） Due to an earthquake,  
train arrivals and departures are currently delayed.

（中国語） 由于地震的原因，列车运行时刻发生延迟。

（韓国語） 지진의 영향으로 열차의 발착이 지연되고 있습니다.



写真上：4カ国語による案内文が自動音声で繰り返し放送される様子（イメージ）

写真下：拡声マイクとして使用している様子（イメージ）

## 「多言語拡声装置」の導入について

1. 導入完了日 2016年12月5日（月）
2. 導入箇所 京成線の全65駅  
※成田スカイアクセス4駅（東松戸、新鎌ヶ谷、千葉ニュータウン中央、印旛日本医大）を除く
3. 導入機種 多言語拡声装置 メガスピーク  
【製造元】エジソンハードウェア株式会社
4. 対応言語 日本語、英語、中国語、韓国語
5. 機能
  - ・自然災害や事故発生時等の各種場面に応じた案内や避難誘導、注意喚起の文言を収録しております。
  - ・タッチパネルを操作することで、各種自動音声流れます。
  - ・拡声マイクとしても活用できます。
 ※音声自動翻訳機能は有してありません。

以上